

## 会長が来た

佐藤俊哉(京都大学)

6月1日(水) 6月だというのに

6月だというのに最高気温が20度以下という雨の一日になるのだが、そんなこととはつゆ知らず7時35分に起床。今日は忙しい。まずIBS会長Kaye Basford先生を関空に迎えに行き、返す刀でIBS事務局長Dee Ann Walkerさんを伊丹に迎えに行かなければならない。

2時に関空に着き、予定より早めに飛行機が到着して35分にはKaye会長のお出迎え。リムジンバスに乗って一路大阪梅田へ。Kaye会長はオーストラリアからなので元気いっぱい、車中ひっきりなしに話しかけてくるのだが、あいにくとなにをいっているのかさっぱりわからず、わかったようなふりをする。1時間ほどで新阪急ホテルにつき、荷物があるし雨も降っているのでタクシーで大阪東急インへ。

4時過ぎにチェックインして、Dee Annさんを連れて来たら電話する、とKaye会長と別れる。6時ごろDee Annさんを迎えに伊丹に。行きは阪急とモノレールで行ってみる。宝塚行きの急行に乗ったら、伊丹まで30分くらいでついてしまった。Dee Annさんの飛行機も予定通り19時に到着し、バスに乗って今度はハービスからタクシーに乗って8時にはホテル着。8時半にロビーで待ち合わせることに。

早めにロビーに降りて、明日の会場、阪大病院までのタクシーの予約と時間を聞くと、8時20分にできれば間に合うという。7時に起きればいいのでそんなには悪くない。そうこうするうちにKaye会長とDee Annさんも降りてきたので、「パンケーキだが甘くなく、野菜やシーフードなど好きなものをお好みでいれ、スパイシーソースをかけて食べる」と一通りお好み焼きの説明をしてそれでいいか、という二人ともいいというのでホテルのそばの[ゆかり]へ連れて行く。かなりにぎわっている。二階に通され、周りは激しく盛り上がっている中、二人ともお酒を飲まないで、水でミックス焼き、牛すじねぎ焼き、焼きそばを頼む。二人とも鉄板を前に興奮状態で、お店のおにいちゃんが焼きだすとうれしそうにしている。焼きそばもミックス焼きもねぎ焼きも家で作るレベルをはるかに超えていて、とても満足した。

6月2日(木) 学会初日

7時に起床。支度して7時半に朝食へ。Kaye会長とDee Annさんはもう食事していた。8時20分にロビーに降りてタクシーで学会場の大阪大学医学部銀杏会館へ。車中、Kaye会長に講演ではゆっくり話すようくぎを刺す。予定通り9時ごろ到着。

会長のあいさつ(これはわたしです)で年会のスタート。トップはうちの小谷さん。ベイズの横浜市大 森田先生がなにやら質問していた。次の講演は大阪大学 上坂先生、その次は大阪大学 黒木先生の学生(なのかな)の直接効果と間接効果の話。最後は理科大 浜田先生のところの前学生さん。PFSとOSの食い違いについて。

次のセッションは東大 宇佐美さんの講演、途中抜けて浜田先生と理事会の打ち合わせをし、時間がないので12時前にお弁当を食べてしまうことに。お弁当はこれまたボリュームたっぷり、すっかりお腹いっぱいになってしまった。会場に一度もどって Kaye 会長と Dee Ann さんを連れて理事会会場でお弁当を食べさせる。理事会はささっと進んだものの最後に年会のお世話のことで少し時間がかかり、結局1時間かかる。

午後のセッションは横浜市大の田栗先生、久留米大 川口先生、中外 高橋さん。丹後先生のIBCの宣伝セッションの後、次はわたしが座長でKaye会長が講演。しかし農学の発表なので、聞くまでもなくさっぱりわからない。東大 岸野先生と農環研 三輪先生に事前に質問をお願いしておく。Kaye会長はふだんとは別人のようにゆっくり話し、内容はわからないものの小麦のゲノムプロジェクトの話であることはわかった。予定通り三輪先生、岸野先生に質問していただき、無事時間通りに終了。やれやれ。

Kaye会長とDee Annさんは南海高野線の三日市町というところに住んでいるお友達に招待されてディナーとお泊りにいくので、うちの院生小谷さんと高田くんを天下茶屋まで連れて行ってもらうことにしている。無事に着いてくれるといいのだが。

本日最後のセッションは成蹊大 岩崎先生の無茶ぶりの司会がなかなかよかった。放影研 コローンさん、久留米大 柳川先生がさっぱりわからん、とコメントし、コローンさん「ゴメンナサイ」。時間通り終了し、評議員会へ。その後に統数研 椿先生が、統計関連学会連合理事懇談会なるものを設定したので、評議員のみなさんには早めに集まってもらい10分ほど早く開始。来年のIBCに日本計量生物学会から資金援助をする件で、それ自体は承認されたものの、会員に対して、日本計量生物学会が一丸となってIBCに取り組んでいることが十分に伝わってないと、柳川先生から指摘があり、明日の総会に急きょIBCへの取り組みについてスライドを追加することにする。

さて統計関連学会連合理事懇談会は長崎大の柴田先生の原発関連の話題提供から。これが相当おもしろかった。放射線リスクについてはまだまだ謎(というか、わたしの知らないこと)が多く勉強になった。おもしろかったのはよかったのだが、時間が大幅に超過して、終わったのはもう9時近く。梅田についたのが9時50分であった。

簡単に夕食をすませ、ホテルの横にあった[Ale House 加美屋]のカウンターでよなよなりアルエールを一杯飲んでホテルに戻る。

今日は学会に山岡さん、嘉田さん、高橋さん、大浦さん、中谷くん、と卒業生が来ていて久しぶりにあった。みな元気そうでなにより。

6月3日(金) 一時帰宅

今日は年会が8時40分開始なので、6時に起きる。明日はオープンキャンパスがあり、神戸のIBC会場下見から直接大学に行かないといけないので、いったん京都に戻って荷物を置いてまた梅田に帰ってくる予定。キャリーバッグを持って、梅田からではなく扇町に出て、阪急千里線で山田からモノレールというルートで会場へ。予定通りに会場に到着。

最初のセッションは、再び浜田先生のところの学生さん。次は森田先生のところの学生さんで CRM、最後は塩野義の長谷川さんががんワクチン試験について。休憩時間に Kaye 会長と Dee Ann さんが無事戻ってきた。さて最後は特別セッションでコホート内ケース・コントロール研究がテーマ。それぞれの演者が少しずつ話が延びて、指定討論の柳川先生が話し出したときにはすでに終了予定の 12 時を回ってしまった。

20 分ほど遅れて総会がスタート。最初の学会賞表彰式では、東大 大橋先生が学会賞を受賞され、昨日は年會に参加していたのだが、今日から ASCO に出かけてしまったため、東大 松山先生が代理で受け取ることに。ところが受賞の言葉はビデオに撮ってあるとのことで、3 分ほど映像が流れた。奨励賞も大橋先生門下の田栗先生と竹内先生だったのは、これもなにかの縁でしょう。功労賞は柳川先生と元広島大の正法地孝雄先生。正法地先生は IBC'84 成功の立役者のお一人。みなさん、おめでとうございます。

遅れて開始したものの定刻通りに終了。みなさんお疲れ様でした。しかし今日はまだ IBC の Local Organizing Committee (LOC) の会合が残っている。2階のレストランで、Kaye 会長、Dee Ann さん、丹後先生、山岡先生、椿先生とともにランチを食べる。リーガロイヤルが入っているだけのことはあり、昨日のお弁当もおいしかったが、本日の 1500 円のランチもとてもおいしかった。

2 時から LOC の会合。わたしは総務担当で、なんのことはない、ツアーやホテルやオンラインレジストレーションの担当というなんでも係。年明け早々を目途にレジストレーションを開始することになり、ツアーなども考えないといけないのと、関空からの足を MK タクシーに頼まないといけない。途中 Kaye 会長、Dee Ann さんから質問を受けたり回答したりと、予想外に時間がかかり予定通り 4 時終了。さて一度京都に戻らなければ。三輪先生とモノレールに行くも次は 4 時 23 分まで 20 分もモノレールが来ない。しかたないタクシーか、と三輪先生に断わって改札から出ると、慶応大 南先生、松山先生、同志社大 大森先生がきて、たまたま千里中央行のバスも来たのでそれで阪急山田にでることに。

幸い山田から特急に乗ることができ、5 時すぎに河原町着。タクシーで家に戻り、荷物を置くや否や再びタクシーで河原町へ。通勤快速で一路梅田に。結局梅田着 7 時近くとなり、1 時間も遅れてディナー会場の NU 茶屋町〔治之助〕に到着。Kaye 会長、Dee Ann さん、丹後先生、山岡先生、三輪先生、南先生、大森先生が参加。三輪先生が「遅れてきた人は歌を歌え」というので一滴も入っていないのに仕方なくテキトーにハミングして受けを取る。2 時間きっかりで 8 時に終了し、3 人でぶらぶらホテルまで歩いて戻る。明日は 9 時出発、といってふたりと別れる。再び Ale House 加美屋でよなよなリアルエールを 1 パイント頼み、もっと飲みたかったが、明日もビールを飲む予定なので一杯で我慢し、大阪に来たときには必ず寄るからと加美屋を後にする。

6 月 4 日(土) オープンキャンパスにつき

7 時半起床、支度して朝食へ。Kaye 会長、Dee Ann さんとコーヒーを飲みながら少し話を

して部屋に戻る。昨日荷物はだいたい持って帰ったので、ささっとパッキングしチェックアウト。大阪駅から快速で三宮へ。三宮からポートライナーに乗り換えて神戸国際会議場着。すでに会場には丹後先生、山岡先生、リンケージ北村さん・西田さんが来ていて、すぐに神戸コンベンションセンターの方たちに会場を案内してもらう。会議場の次はディナー会場を予定している神戸花鳥園の見学なのだが、もう 11 時半となってしまったので花鳥園の入り口で失礼してみなさんとお別れし、大学のオープンキャンパスに向かう。

忙しい 4 日間であったが、Kaye 会長、Dee Ann さんには喜んでもらえたようでよかった。